

ワイヤレス機器について

本製品は 2.4GHz の周波数帯域を使用します。この周波数帯域を使用する他の機器との電波干渉を避けるために、下記事項をお読みの上、ご使用ください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電気機器・IT・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許が必要）、特定小電力無線局（免許が不要）、およびアマチュア無線局（免許が必要）が運用されています。

- ご使用の前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 本製品の使用により、万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに送信機の電源を切ってください。その上で「お客様サービス係」にご連絡いただき、混信回避のための処置（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合や、ご不明な点がございましたら、「お客様サービス係」までお問い合わせください。

- 本製品は日本国内でのみご使用いただけます。
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。無線局の免許は必要ありません。
- 以下の行為は、法律で禁じられています。
 - 分解や改造を行なう
 - 本体・送信機に付いているラベルを消す・はがす
- 本体・送信機の表示について

2.4XX8

- 使用可能範囲
送信機から約 20m の範囲でご使用いただけますが、送信機と本体の間に障害物がある場合や建物の構造などによっては使用可能な距離が短くなる場合があります。

- 他の機器との影響
Bluetooth 搭載機器、無線 LAN ・Wi-Fi を使用する機器、デジタルコードレス電話、電子レンジなど、本製品と同じ 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性があるため、干渉しあう機器同士は離して設置してください。

故障かな？と思ったら

ワイヤレス手元スピーカーを使用しているときに「故障かな？」と思ったときは、「ワイヤレス手元スピーカーの使いかたとテレビ音声の聴きかた」の「こんなときには」を参照してください。

こんなときは	原因	対処方法
電源が入らない	●ACアダプターがはずれている。	→ACアダプターを本体の電源入力端子と家庭用コンセントに差し込む。
	●電池残量がない。	→新しい電池4本を入れる。 →充電された充電式電池4本を入れる。 →ACアダプターで使用する。
	●電池の⊕⊖の向きが違っている。	→⊕⊖の向きに注意し、指示通りに入れる。
電源が突然切れる音が途切れる	●電池残量がない。	→新しい電池4本を入れる。 →充電された充電式電池4本を入れる。 →ACアダプターで使用する。
動作しない	●静電気などの影響を受けている。	→電源を切り、ACアダプターと電池を入れなおす。
スピーカーから音が出ない	●本体の電源が入っていない。	→ACアダプターを正しく接続する。新しい電池4本を入れる。
	●本体の音量が小さい。	→本体の音量を調節する。
	●イヤホンやヘッドホンが差し込まれている。	→イヤホンやヘッドホンをはずす。
雑音が多い、受信できない	●電波が弱い。	→ロッドアンテナの向きを調整する。 →置き場所を変える。
	●携帯電話、電気器具（モーター・照明器具など）、デジタル機器（パソコン・テレビ・レコーダー）による雑音の影響を受けている。	→本製品を雑音源から離すか、雑音源の電源を切る。
	●電源雑音の影響を受けています。	→コンセントの差し込み口を変える、または反転させる。（改善する場合があります。）

- 上記以外の現象で、ご不明な点がございましたら「お客様サービス係」までお問い合わせください。

仕様

	本体	送信機
電源	専用ACアダプター（付属） 単3形電池 × 4本（別売）	専用ACアダプター（付属）
製品寸法（約）	幅200×奥行80×高さ150[mm]（ハンドル垂直時）	幅92×奥行75×高さ25[mm]
製品質量（約）	600 [g]（電池含まず）	80 [g]
スピーカー	φ50 [mm] × 1個	-
実用最大出力（約）	1.0 [W]（専用ACアダプター使用時）	-
消費電力（約）*1	3.7 [W]（専用ACアダプター使用時）	2.5 [W]
使用温度範囲	5 ～ 35 [℃]	
接続端子	電源入力端子（DC 6V） イヤホン端子（φ3.5mmステレオミニジャック）	電源入力端子（DC 6V） 手元スピーカー用プラグ（φ3.5mmステレオミニプラグ）
コード長（約）	-	1.4 [m]
変調方式	-	その他の方式
送信周波数帯	-	2.4GHz帯
到達距離（約）	-	20 [m]

	手元スピーカー	テレビ音声	FMラジオ	AMラジオ
入力信号	テレビなどのイヤホン出力のアナログ信号	ISDB-T ワンセグ放送 UHF 13CH～62CH（主音声）	76.0MHz ～ 90.0MHz	531kHz ～ 1710kHz
電池連続時間（約）*2	11時間	18時間	22時間	22時間

*1：手元スピーカーで使用し、スピーカー出力40mW(1kHz)時の測定値。

*2：電子情報技術産業協会（JEITA）規格による測定値。日本国内メーカーアルカリ乾電池使用時。

【付属品】	
ACアダプター（AV-CH64）	定格 入力：AC 100V 50/60Hz／出力：DC6V 200mA
	コード長 約1.8 m
テレビアンテナアダプター（AV-AF101）・変換ケーブル・取扱説明書（保証書付）・ワイヤレス手元スピーカーの使いかたとテレビ音声の聴きかた	

- 本製品で充電式電池の充電はできません。充電式電池をご使用の場合は、使用前に充電してください。
- 本製品は、日本国内用に設計・販売されます。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

製品と電池を廃棄するとき
各市町村の指示（条例）にしたがって処理してください。

アフターサービス

1. 保証書

- ・保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- ・保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき


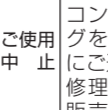
- 取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときはACアダプターを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。
- ・保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
- ・保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- ・この3バンドラジオ付ワイヤレス手元スピーカーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
- ・性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

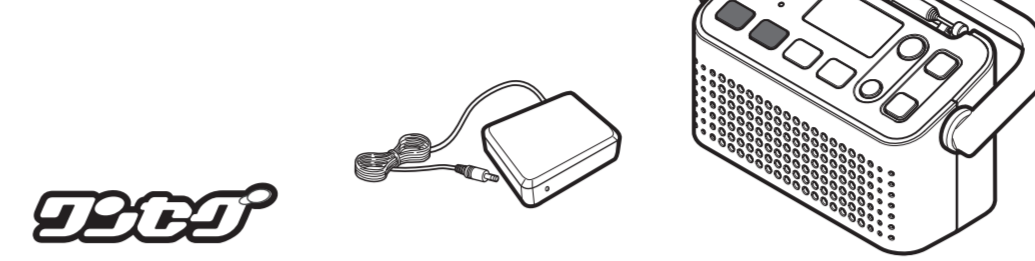
5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

<p>お客様サービス係</p> <p>☎（フリーダイヤル）0120-337-455</p> <p>FAX (0256) 93-1077</p> <p>お電話承り時間:平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時</p> <p>〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2</p>	<p>〈修理料金のしくみ〉</p> <p>修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。</p> <p>〈修理部品について〉</p> <p>修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。</p>
<p>技術料:故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。</p> <p>部品代:修理に使用した部品代金です。</p>	
<p>愛情点検</p> <p></p> <p>ご使用の際このようなことはありませんが、</p>	<p>★長年ご使用の3バンドラジオ付ワイヤレス手元スピーカーの点検を！</p> <p></p> <ul style="list-style-type: none">●ACアダプターやプラグが異音に熱くなる。 ●コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●こげくさい臭いがする。 ●ACアダプターに深いきずや変形がある。 ●電気が落ちている。 ●いつもより、電池が熱くなっている。 ●電池の端子部にさびが発生している。 ●その他の異常、故障がある。 <p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p>

感動をデザインします

TWINBIRD AV-J135 3バンドラジオ付ワイヤレス手元スピーカー



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。特に「安全にお使いいただくために」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

保証書付	保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。	本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
		This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country

同梱物を確認する

- ACアダプター（AV-CH64）×2個













- 変換ケーブル ×1個
- 取扱説明書（保証書付）×1枚（本書）
- ワイヤレス手元スピーカーの使いかたとテレビ音声の聴きかた ×1枚

- 電池は付属していません。市販の単3形アルカリ乾電池(LR6) 4本または単3形充電式電池4本をお買求めください。

安全にお使いいただくために

■表示・図記号の説明

	警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

 警告	
	本製品を火中に投入しない。破裂により火災やけがの原因になります。
	心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の場所では使用しない。ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。
	本製品を医療機器の近くで使用しない。電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
	雷が鳴り始めたら、ロッドアンテナ・ACアダプターに触れない。野外で使用中に雷が鳴り始めたら、安全な場所に避難してください。感電の原因になります。
	長時間で使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を抜く。液もれが発生し、故障や火災の原因になります。
	電池を取り扱うときは、次のことを必ず守る。液もれ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。もし、液もれしたときは、よく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
	<ul style="list-style-type: none">・指定された電池を使用する。 ・⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。 ・火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。 ・使い切った電池や長い間（2週間以上）使用しないときは、電池を取り出す。 ・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
	本製品が発熱している、煙がでていいる、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止する。使用を中止してお買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

PDF版

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

- お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
- お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
- お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。



※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。







※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

LaX1306A

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	「してはいけない」ことを示します。
	「しなければならない」ことを示します。

 注意	
	本製品を次のようなところには置かない。故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">・日のある自動車内、直射日光のあたるところ ・暖房器具の周辺など高温になるところ ・多湿なところ、結露をおこすところ ・平坦でないところ、振動が発生するところ ・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ・ほこりの多いところ
	スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない。ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因になります。）キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など（正しく機能しなくなることがあります。）
	本製品を落としたり、ぶつけたりしない。故障の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などを自分で行わない。故障の原因になります。また、修理時の保証対象外となります。
	本製品を水につけたり、ぬらしたりしない。本製品は防水構造ではありません。ショートや発熱により、故障の原因になります。

各部の名称

〈本体〉

電源入/切ボタン
●電源を入/切します。

おやすみタイマーボタン

手元スピーカーボタン

テレビ音声ボタン

FM/AMボタン

音量ボタン
+ : 音量を上げる
- : 音量を下げる

選局ボタン
△ : 次のチャンネル・周波数を選局する
▽ : 次のチャンネル・周波数を選局する

通信ランプ

●手元スピーカー機能で送信機と通信中に点灯します。送信機と通信できないときは点滅します。

電池切れランプ

●電池の残量が少なくなると点滅します。

ロッドアンテナ

●テレビ音声・FMラジオを受信します。

表示画面

●受信しているチャンネル番号・周波数・モード・音量などを表示します。
●バックライトについてはACアダプターでお使いのときは、常時点灯します。電池でお使いのときは、操作後約30秒で消灯します。

ハンドル

●下図の可動範囲以上に動かさないでください。破損の原因になります。

●

●ハンドルを動かすときは、ロッドアンテナを収納し、指をささないように注意してください。

〈本体背面〉

電源入力端子

●ACアダプター(付属)のプラグを差し込みます。

イヤホン端子

●イヤホンやヘッドホンのミニプラグを差し込みます。

電池ふた

〈送信機〉

電源ランプ

●電源が入っているときに点灯します。

手元スピーカープラグ

●テレビのヘッドホン端子またはイヤホン端子に差し込みます。

〈送信機背面〉

電源入/切スイッチ

●電源を入/切します。

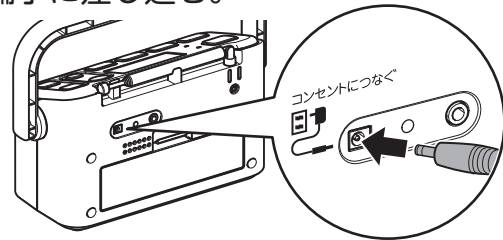
電源入力端子

●ACアダプター(付属)のプラグを差し込みます。

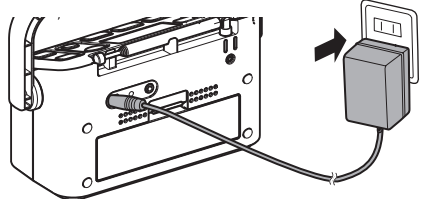
電源の準備

家庭用コンセントを使用する場合

①ACアダプターのプラグを背面の電源入力端子に差し込む。



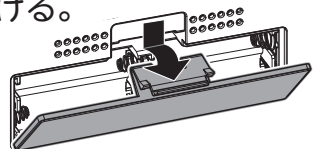
②ACアダプターをコンセントに差し込む。



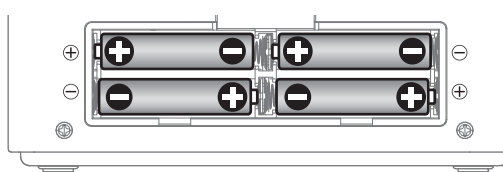
●専用のACアダプター(AV-CH64)以外は使用しないでください。専用のACアダプター(AV-CH64)は、本製品以外に使用しないでください。

電池を使用する場合

①背面の電池ふたを開ける。
ツメを押し下げて、手前に引いてください。



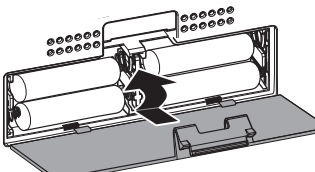
②電池4本を下図のように入れる。



●⊕と⊖を逆に挿入しないよう注意してください。

③電池ふたを閉める。

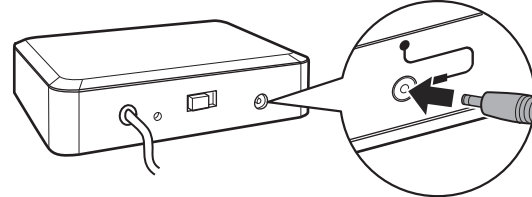
●本体の凹部にツメの位置を合わせて閉めてください。



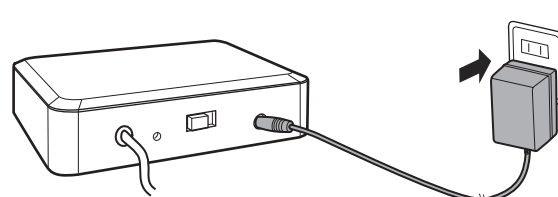
お知らせ : ACアダプターに接続した場合は、ACアダプターの電源が優先されます。

ワイヤレス手元スピーカーの準備

①ACアダプターのプラグを送信機の電源入力端子に差し込む。

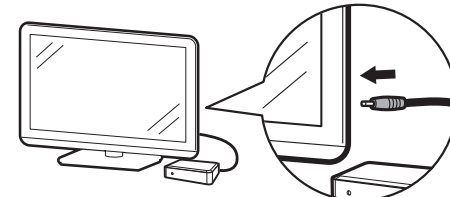


②ACアダプターをコンセントに差し込む。

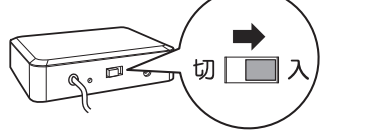


●専用のACアダプター(AV-CH64)以外は使用しないでください。専用のACアダプター(AV-CH64)は、本製品以外に使用しないでください。

③手元スピーカープラグをテレビのヘッドホン端子またはイヤホン端子に接続する。



④送信機の電源入/切スイッチを「入」にする。



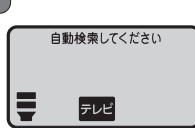
●接続するテレビの取扱説明書も併せてお読みください。
●送信機をハードディスクレコーダーなどの機器の上に設置しないでください。
●送信機を使用しないときは、電源入/切スイッチを「切」にしてください。

テレビ音声の放送局を自動検索する

●初めてお使いになるときに受信可能なテレビ音声の放送局を検索する。

①窓際やベランダなど受信しやすい場所に移動し、ロッドアンテナを立て、1~2段目の長さに伸ばす。

② **入/切** ボタンを押す。



「自動検索してください」と表示されます。

③ **テレビ音声** ボタンを3秒程度長押しする。

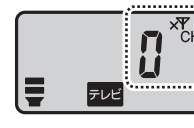


テレビ音声の自動検索を開始します。

自動検索が完了したら、選局ボタンを押してご利用の放送局が受信できたことを確認してください。

●自動検索でご利用の放送局が受信できなかった場合は、窓際やベランダなど電波を受信しやすい場所で再度自動検索を行ってください。
●自動検索できなかった放送局は、再度自動検索しないと受信できません。
●ご使用の地域や場所を移動したときは、再度自動検索が必要です。

＜放送局を1局も検索できなかった場合＞



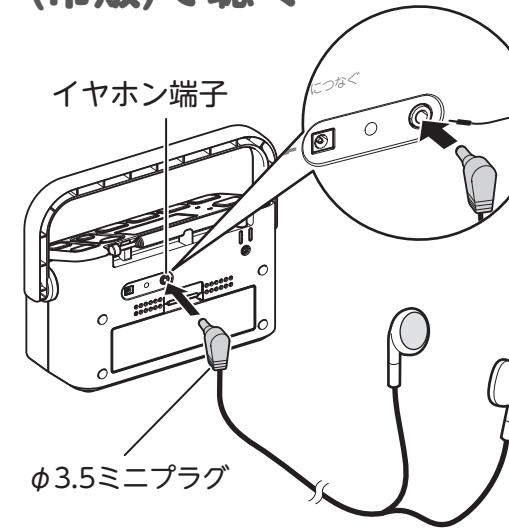
●電波が弱く受信できない場合

→窓際やベランダなど電波を受信しやすい場所で再度自動検索してください。

●再度自動検索する

テレビ音声 ボタンを3秒程度長押しする。

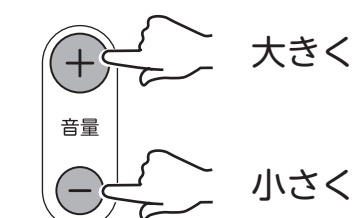
イヤホンやヘッドホン(市販)で聴く



イヤホン端子

φ3.5ミニプラグ

音量の調整をする



音量ボタンを押している間は、表示画面に音量が数字で表示されます。



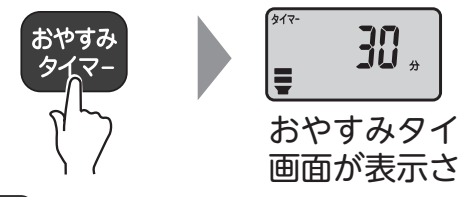
音量最大



音量最小

おやすみタイマーをセットする

セットした時間が経過すると、自動で電源を切ります。



●おやすみタイマーボタンを押すたびに「30分→60分→90分→OFF」とセット時間が切り替わります。

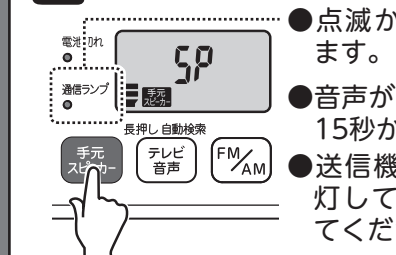
3秒後に元のモードの画面に戻り、セットが完了します。表示画面に「タイマー」と表示され、バックライトが消灯します。

ワイヤレス手元スピーカーとして使う

1 **入/切** ボタンを押す。

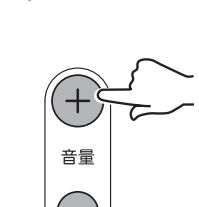


2 **手元スピーカー** ボタンを押す。



●点滅から点灯に変わります。
●音声が聞こえるまでに2~15秒かかります。
●送信機の電源ランプが点灯していることを確認してください。

3 音量を調節する。



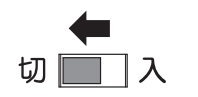
●音量が不十分な場合は、テレビの音量も調節してください。

使い終わったら

入/切 ボタンを押して電源を切る。



送信機の電源入/切スイッチを「切」にする。



●長時間使用しないときは、本体から電池を取り出してください。

●接続したテレビの音量を下げてから、手元スピーカープラグを抜いてください。

お手入れ

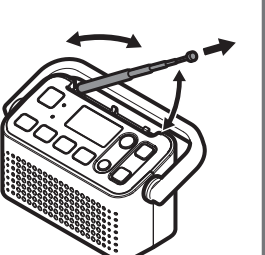
やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

●ベンジン、シンナー、スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。また、殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。

ラジオの受信状態が悪いとき

●FMラジオ

●ロッドアンテナを伸ばし、最もよく聴こえる方向に調整してください。



●AMラジオ

●最もよく聴こえる方向に本体を調整してください。



テレビ音声を聴く

1 ロッドアンテナを立て、1~2段目の長さに伸ばす。



2 **テレビ音声** ボタンを押す。



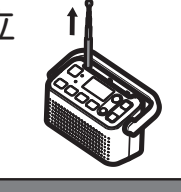
●「FM」と表示されます。

3 選局する。

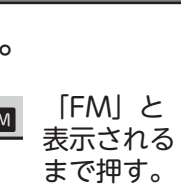


FMラジオを聴く

1 ロッドアンテナを立て、伸ばしきる。



② **FM/AM** ボタンを押す。



●「FM」と表示されるまで押す。

③ 選局する。



●長押しすると、次の放送局を自動検索します。

AMラジオを聴く

1 **FM/AM** ボタンを押す。



●「AM」と表示されるまで押す。

2 選局する。



●長押しすると、次の放送局を自動検索します。